神社地区 まちづくり協議会だより

第10号
令和3年9月1日

神社地区 まちづくり協議会 創設一〇周年に向けて

神社地区まちづくり協議会
新会長　西　高秋

平成二四年五月二九日に設立された当協議会も、節目の一〇年を迎えました。

まちづくり協議会は、伊勢市において新しい地域自治の仕組みとしている「ふるさと未来づくり」構想を基に、私たちふるさとの自然と歴史と伝統ある文化を大切に継承して、自らの手で自らの責任で、より良いまちにすることを目的に創設されました。

これまでの一〇年間、様々な活動やイベントを、実施してきましたが、至らぬところは反省し、今後の発展のために、精一杯尽力したいと考えます。

まず、活動の基本方針として、防災を中心とする「安心して住めるまちづくり」、花いっぱい運動などの「人にやさしいまちづくり」、ほっとほっとフェスタ、健康体操、五町合同夏まつりの「楽しく元気なまちづくり」の三本柱があります。

しかし、一昨年来のコロナ禍により、大半の活動やイベントが、中止や延期となりました。最近では、ワクチン接種も加速し、コロナ収束が待たれるところですが、早く、皆さんと共に本来のまちづくり活動に戻れることを期待しています。

当面は、コロナ対策を加味した災害発生時の緊急避難誘導など、防災活動関連の整備が急がれます。

一方、長期的には、「自助」、「共助」、「公助」を、念頭に「防災」、「減災」活動を展開し、災害に強い「安心して住める、人にやさしいまちづくり」を目指したいと考えます。

本年四月には、みなと小学校が開校となり、その関係で大湊地区との一部連携も必要となってきました。

一日も早いコロナ禍の収束を願い、可能な範囲での活動を推進する中で、皆様との強い「絆」づくりができるように努める所存です。

今後とも、まちづくり協議会への、ご協力をお願いし、創設一〇周年に向けてのご挨拶といたします。

みなと小学校開校（正門より見る）

協議会の組織は

総会（自治会、団体等から選出された代議員と公募代議員で構成）

役員会（総会において互選する会長、副会長、会計、理事で構成）

事務局（事務局長は役員会の承認を得て会長が任命する）

- 安心して住めるまちづくり委員会
- 人にやさしいまちづくり委員会
- 楽しく元気なまちづくり委員会

（委員会は代議員と参加を希望する住民で構成する）

令和3年度役員体制 2021.5.26

役職	氏名	選出団体等
会長	西　高秋	公募者(馬瀬町)
副会長	出口　勉	竹ヶ鼻町自治会
	西田　稔	公募者(小木町)
会計	太地　哲成	公募者(下野町)
理事	濱村　秀男	神社港自治会
	柿本　隆宏	竹ヶ鼻町自治会
	林　卓生	馬瀬町町内会
	尾西　孝晴	小木町
	浦野　雄二	下野町自治区
	鈴木　信宏	委員長(下野町)
監事	大西　優	公募者(神社港)
	浦野　卓久	公募者(馬瀬町)
事務局長	田中　敏伸	下野町

令和3年度活動事業計画 2021.7.6

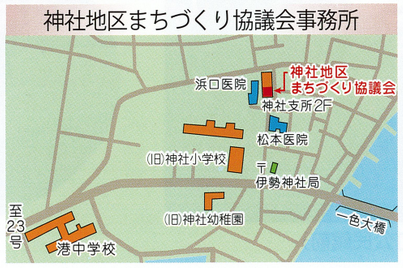
事業名	実施予定時期	事業概要
1.健康増進事業（健康体操）	秋(未定)	講師指導による、足腰を鍛えながら楽しい健康体操、ウォーキング
2.夏まつり	中止	5町の老若男女こぞっての夏まつりイベントで絆づくり
3.防災対策事業	通年	各町ごと、又は全体で震災を中心とした講演会や体験訓練
4.スポーツ振興会との共同事業	通年	町民運動会など各種スポーツによる絆づくり事業
5.3世代交流事業	中止	トーク、健康測定、子供工作など3世代交流での絆つくり
6.研修事業	未定	まちづくり活動先進地視察研修
7.きれいなまちづくり ①花いっぱいのまち ②美化運動	3月(予定) 未定	5町のまちを花で飾るきれいな町づくり 清掃などによる地域の美化運動
8.広報	通年	ホームページ管理、協議会だより

令和3年度　協議会代議員のみなさん（順不同）

団体名等	代議員名
自治会 町内会	【神社港】濱村秀男、沖林宏一、加藤和広、長野憲照、北川美帆 【竹ヶ鼻町】柿本隆宏、小西正宏、出口　勉、高木　勲、四ッ谷修 【小木町】尾西孝晴、中北明宏、植村由紀夫、中川直人、大西光夫 【馬瀬町】林　卓生、堀佐登司、中北善千、中川雅司 【下野町】浦野雄二、安田　良、世古光弘、鈴木清子、鈴木信宏
小中学校PTA	【みなと小学校】大川正美　【港中学校】平賀康正
小中学校長	【みなと小学校】藤原成枝　【港中学校】金森晃生
民生・児童委員	【馬瀬町】中西和雅　【下野町】古川香春子
消防団	【神社港】古川　晃
老人クラブ	【神社港】中村　清　【竹ヶ鼻町】出口勝久　【小木町】藤川修一 【馬瀬町】南　誠一　【下野町】奥田和長
スポーツ振興会	【馬瀬町】牛場啓之
NPOボランティア団体	【神社みなとまち再生グループ】中西恒壽
公募者	（神社港）大西　優、（小木町）西田　稔、（馬瀬町）浦野卓久、西　高秋 平賀竹子、宮本伸子、（下野町）太地哲成、西井弘紀（社協）中村将純

神社地区まちづくり協議会
〒516-0004　伊勢市神社港262-1
TEL：0596-65-7145　FAX：65-7146
Eメール：kamimachi@abelia.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www.kamiyashiro.com/
事務所開所日時　原則　月・水・金曜日
午前9時から午後3時

神社地区まちづくり協議会事務所



事務局からのお知らせ

2代目(平成27～令和2年度)会長神生　修さんが退任されました。

令和二年度 事業活動報告

土曜授業（体験型防災学習）

前回に引続き、今回も神社小学校三年、四年生児童およそ八〇名を対象に、令和二年八月二九日、土曜授業（防災学習）を実施しました。

今回は、新型コロナウイルス来襲のため大変な年となりましたが、児童、先生、スタッフ共に全員マスクを着用し、三密を配慮しながらの開催となりました。

授業では、災害についての事前学習（防災ビデオ）があり、その後、災害時に於ける避難所での生活がどんなものかを体験しました。

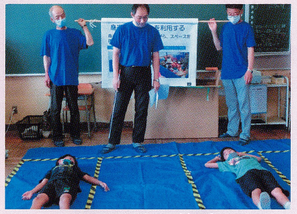
児童たちは、畳一畳程に仕切られたブルーシートに、座ったり、横になったり、床の感触や人とのスペースを肌で感じ取っていました。また、段ボールベッドを組み立てた後、寝転んだりして、意外に柔らかく快適なことを知りました。

簡易トイレでは、水に凝固剤を加え固める体験を通じ、何故凝固剤が必要なのか、また、それには消臭効果もあることを学習しました。

最後に、家に帰ってすぐ実行したいこと、感じたことなど、今日体験したことを忘れないように、用紙に書取り防災学習を終了しました。

段ボールベッド体験

簡易トイレ体験（凝固剤）


スペース体験

事前授業（防災ビデオ）

町民運動会

前日の土砂降りの雨がすっかり治まった令和二年九月二六日（土）、第四一回神社地区「町民運動会」が、神社小学校運動場で開催されました。

令和三年三月には神社小学校と大湊小学校が閉校となり、四月からは現在建設中の新小学校に統合されるため神社小学校での運動会は今年が最後となります。

また、新型コロナウイルス感染防止のため、午前が小学校運動会、午後が町民運動会の合同開催となったため、幼児、児童、お父さんお母さんスタッフなど大勢の人が集まり、運動会は盛り上がりました。

親子二人三脚を皮切りに、樽転がし夢の玉手箱、靴飛ばし、菓子取り競争障害物競争など、何かと制約を受ける日々を吹き飛ばすかのように、満面の笑顔で競技を楽しんでいました。運動会は、恒例の全員リレーの後、閉会式で幕を閉じました。

親子二人三脚

靴飛ばし競争

樽転がし競争

飛出し君整備

子どもたちの通学安全確保のため平成二六年に身通しが悪い交差点に「飛出し君」を設置して、既に六～七年が経過しました。

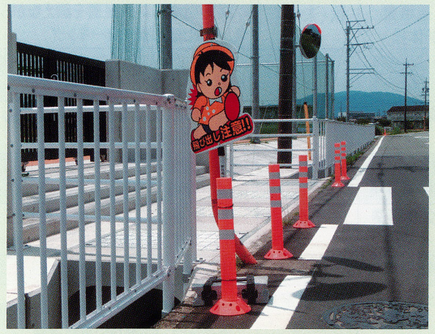
今回、設置状況を調査をした結果、紛失、破損、転倒、落下、老朽化などが目立ちました。

また、神社小学校、大湊小学校が廃校となり、新しいみなと小学校へ、統合され通学路が変わることもあり、今回の再整備に至りました。

安心して住めるまちづくり委員会メンバーが主になり、五ケ町の協力を得て、令和三年二月～三月にかけ、全五六基の「飛出し君」再整備を完了しました。

台風など強風が吹いた後には、「飛出し君」の向きが変わっていることがあります。気が付いた時には、どうぞ、元の向きに直してあげてください。

取付の様子



設置風景（みなと小学校西側）

取付の様子

花いっぱいのまちづくり

今回も、「花で飾ろう我が町を」を合言葉に、花いっぱいのまちづくり運動を令和三年三月二七日に開催しました。

今回の花鉢には、夏の暑さに強く長く楽しめる「ペチュニア」を選定しました。

年々、参加者が増え、今回は約三五〇世帯の方々に、自治会役員や協議会スタッフより各町公民館前で、赤、青、ピンク、白などの鮮やかに咲く花鉢を、受取って頂きました。

配布された花鉢を、玄関や通りから見える所に飾り、花いっぱいのまちづくりを目指します。

配布の風景（神社港公民館前）

配布の風景（小木町公民館前）

今年の花鉢
（ペチュニア）